



第 32 卷

2023

京都大学大学院 人間・環境学研究科

紀要『人間・環境学』の掲載論文に関するお問い合わせは次のフォームに願います。

紀要「人間・環境学」掲載論文 お問い合わせフォーム  
[https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/publication/gr\\_bulletin/contact\\_form/](https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/publication/gr_bulletin/contact_form/)

本誌に関する連絡は下記宛に願います。

606-8501 京都市左京区吉田二本松町  
京都大学大学院 人間・環境学研究科  
「人間・環境学」紀要編集委員会

All correspondence concerning this publication should be addressed to:

The Editorial Board  
Graduate School of Human and Environmental Studies  
Kyoto University  
Kyoto 606-8501, Japan

本巻編集委員

西脇麻衣子（委員長）、池田寛子、石岡 学、佐野 宏、大黒弘慈、高橋弘樹、堀口大樹、吉江 崇

# 目 次

## 論 文

「キモ男」の課される／求めるホモソーシャルティ —— 画面外の声，人格テスト，従属的男性性の承認 ——	小田 視希... 1
フェデリコ・フェリーニのメタ映画再考 —— 映画における「全般的な」反省性について ——	神田 育也... 17
日本映画のファッション表象 —— 『街燈』（1957）における女性の自立と絆 ——	辰巳 知広... 31
日本の自治体における文化行政の成立過程とその影響要因	田中 淳士... 41
ハーバース／ムフの対立を超える —— ルメンス／アブツの政治理論を参照点として ——	崔 昌幸... 57
台湾映画『海角七号』（2008）の『野ばら』に見る「融和」 —— ライトモチーフに示される非優位的日本表象 ——	原口 直希... 69
自閉スペクトラム症の自己生成に立ち会う他者に関する考察	山本 知香... 85
『ハリー・ポッター』シリーズにおける J. K. ローリングの「いじめ」解体 —— 賢者の「石」とアズカバンの「囚人」の復位 ——	杉野 久和...101
道具としての「演劇性」 —— マイケル・フリードの彩色の問題を中心に ——	茶圓 彩...111
「男らしさ」に依拠するアメリカン・アイデンティティへの挑戦 —— エドナ・ファーバーの『ジャイアンツ』の反知性主義の観点からの分析 ——	西岡かれん...125
『道徳と宗教の二源泉』における「閉じた」と「開いた」のあいだ —— ゼノンの逆理解釈に着目して ——	濱田明日郎...139
「パブリック」の問い直し —— 1980年代末から90年代半ばにおけるパブリック・アート批評 ——	松本 理沙...157
日本語教師の専門性研究の新たな方向性 —— 英語教育学を対象とした文献調査から ——	江夏亜希子...169
スペイン語を母語とする日本語学習者による中止形の意味解釈 —— 翻訳課題における関係の意味の処理を根拠に ——	パブロ エビア ペンナ...179
カッシーラーにおける「シンボル」概念の意義と形成 —— マールブルク学派内における位置づけと独自性から見る ——	下山 史隆...189
現実との「劇的な衝突」から生まれる詩を巡って —— ナチス占領期のチェスワフ・ミウォシュの場合 ——	山本悠太郎...205
文学における家庭の日常 —— ベルギーのフランス語作家マドレーヌ・ブールドゥックスの作品を通して ——	馬場 智也...219
庾信の碑誌の源流について —— 「鄂州都督蕭子昭碑銘」との関連を中心に ——	陳 錦清...231
「中尾家本伊勢物語絵本」に見られる『伊勢物語』享受の様相	武藤 春陽...245

## 研究ノート

産業と個人 —— フリードリヒ・リストとサン＝シモン・サン＝シモン主義との間 ——	李 依妮...261
神道における医療福祉関連事業	金田 伊代...273

博士学位一覧	297
修士論文題目一覧	307
総合人間学部卒業論文題目一覧	315

# CONTENTS

## Originals

Homosociality imposed on and sought by adult video actors specializing in bukkake: Off-screen voice, Test of patience, Acknowledge the value of subordinate masculinity .....	Mitsuki ODA... 1
Reconsidering Metacinema of Federico Fellini: The “General” Reflexivity in Cinema.....	Ikuya KANDA... 17
Japanese Film and Fashion: In the case of Ko Nakahira’s <i>Streetlight</i> .....	Chihiro TATSUMI... 31
Factors Influencing the Formation of Specialized Department of Culture: A Studies of Japanese Administrative Agencies .....	Atsushi TANAKA... 41
Beyond the Habermas/Mouffe Conflict: Using Rummens/Abts’ Political Theory as a Reference Point .....	Changhaeng CHOI... 57
The “Reconciliation” of “The Wild Rose” in the Taiwanese film “Cape no. 7”: <i>A combination in leitmotif derives a non-dominant representation of Japan</i> .....	Naoki HARAGUCHI... 69
Considerations on others present in the self-generation of autistic spectrum disorders.....	Chika YAMAMOTO... 85
The Concept of ‘Bully’ Demolished in J. K. Rowling’s <i>Harry Potter</i> Series: Restoration of the Philosopher’s ‘Stone’ and ‘the Prisoner’ of Azkaban .....	Hisakazu SUGINO...101
“Theatricality” as an instrument: Focusing on the problem of Michael Fried’s coloring .....	Aya CHAEN...111
Challenging the “Masculine” American Identity: An Analysis of Edna Ferber’s <i>Giant</i> from the Perspective of Anti-Intellectualism .....	Karen NISHIOKA...125
Between Closed and Open in <i>Two Sources of Morality and Religion</i> in the Light of Bergsonian Interpretation of Zeno’s Paradox.....	Tomoroh HAMADA...139
Rethinking the Public: The Public Art Criticisms from the late 1980s to the mid 1990s .....	Risa MATSUMOTO...157
New Perspectives on the Research of Japanese Language Teachers Professionalism .....	Akiko ENATSU...169
Interpretations of Japanese <i>-te</i> and <i>ren’yō</i> connectives by Spanish-speaking intermediate students: Relational meanings as evidenced in translation tasks .....	Pablo HEVIA PENNA...179
On the Significance and Genesis of Concept of “Symbol” in Ernst Cassirer: From a viewpoint of his standpoint and originality in the context of Marburger Neo-Kantianism .....	Fumitaka SHIMOYAMA...189
On poetry born of “dramatic collisions” with reality: With a focus on Czesław Miłosz during the Nazi occupation .....	Yutaro YAMAMOTO...205
Littérature et la notion de quotidienneté dans l’espace domestique: À travers l’œuvre d’une écrivaine belge francophone Madeleine Bourdouxhe .....	Tomoya BABA...219
About the Origin of Yu Xin’s Epitaph: Focusing on the relationship with the “Epitaph of Xiao Zizhao, Governor of Yingzhou” .....	Jinqing CHEN...231
Enjoying Ise Monogatari in Nakaoke Bon Ise Monogatari Ehon .....	Haruhi MUTO...245

## Note

Industry and individuals: Among Friedrich List and Saint-Simon, Saint-Simonists .....	Yini LI...261
Shinto Activities in Medicine and Social welfare.....	Iyo KANEDA...273

<b>Titles of Ph. D. Dissertations</b> .....	297
---	-----

<b>Titles of Master’s Theses</b> .....	307
--	-----

<b>Thesis Titles of Recent Graduates of the Faculty of Integrated Human Studies</b> .....	315
---	-----

# 『人間・環境学』 投稿要領

(2009年12月1日 編集委員会作成, 2023年9月1日 改定)

## 1. 投稿資格

- 1-1. 当研究科に関わる教職員と当研究科に在籍する学生に限る。ただし当研究科に関わる教職員の共著者として、それ以外の者を含むことができる。

## 2. 投稿規定

- 2-1. 原稿の種類は論文、研究ノート、展望、資料、その他とし、研究上の倫理公正に十分配慮した、未発表のものに限る。
- 2-2. 原稿の採否は複数のレフェリーによる審査を経て決定する。
- 2-3. 編集委員会は著者に原稿の修正を求めることができる。
- 2-4. 原稿は横書きを原則とする。ただし内容の性質上どうしても縦書きでなければならない場合はこの限りではない。
- 2-5. 原稿はA4版とし、和文の場合は1頁あたり40字×30行、欧文の場合は30行で作成すること。紀要のテンプレート（投稿票の申請後に自動送信されるメールに記載されたURLからダウンロード可）を用いることが望ましい。
- 2-6. 外国語で書かれたものは、**native speaker**によるチェックを受けておく。
- 2-7. 原稿の長さは、本文、註、要旨、図・表等すべてを含めて刷り上がり14頁以内とする。刷り上がり（印刷形式）については3-2を参照のこと。尚、文字のみで図・表が一切無い原稿の場合には、400字詰原稿用紙で65枚以内となる。
- 2-8. 日本語「要旨」および、原則として、英文**Summary**を付ける。その他の言語による「要旨」を付けることもできる。それぞれ、刷り上がりで半頁以内とする。
- 2-9. 注や引用文献などは原稿の末尾にまとめる。
- 2-10. カラー印刷等、印刷製本において余分にかかる費用は著者の負担とする。
- 2-11. 掲載原稿については、京都大学学術情報リポジトリに登録・公開するものとする。ただし、執筆者からの要望によって論文を公開しないことも可能である。また、公開の諾否の確認は掲載決定後に行うので、審査に対する影響は一切無い。

## 3. 印刷形式

- 3-1. 版型はB5版とする。活字は9ポイントを標準とする。
- 3-2. 欧文および和文横書きの場合は左右2段組・縦長頁とする（1段の収容字数は、和文の場合22字×42行、欧文の場合50行）。和文縦書きの場合は、右開きを先頭にし、2段組とする（収容字数未定）。
- 3-3. 細部については最新号を参照されたい。

## 4. 別刷り

- 4-1. 50部まで無償とする。これを越える部数（50部単位）については、著者の負担とする。

## 5. 『人間・環境学』第33巻原稿締切り

- 5-1. 原稿の締切りは2024年3月29日（金曜日）16:00（JST）。
- 5-2. 投稿者は上記の期日までに所定の投稿票申請フォーム（投稿票の申請後に自動送信されるメールに記載されたURLからダウンロード可）に記入の上、原稿ファイルを添付して、システム上で投稿すること。

## 〈編集後記〉

本年度も多数の投稿をいただき、ありがとうございます。本研究科の複数の教員による厳正な審査を経た優秀な論文と研究ノートが掲載されています。投稿された皆様、論文の査読にご協力いただいた諸先生方、そして、学位一覧などの作成および原稿の受け渡し・送付など、あらゆる面でお支えいただいた事務員の皆様に、厚くお礼申し上げます。

博士学位一覧の論文要旨につきましては、京都大学学術情報リポジトリ (KURENAI) をご覧ください。 <https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/> です。同サイトでは京都大学全体の学術情報を読むことができます。ぜひご利用ください。

論文の掲載順序につきましては、例年通り、所属の講座・分野の順序に従っています。

本誌は学際融合の視点から、本研究科の学生のみならず教職員の原稿を広く受け付けています。先生方の積極的な投稿をお待ちしております。なお、今巻より電子投稿を開始しました。 (西協記)

## 人間・環境学 第32巻

2023年12月20日発行

発行者 浅野耕太

606-8501 京都市左京区吉田二本松町  
京都大学大学院 人間・環境学研究科

印刷者 明文舎印刷株式会社

601-8316 京都市南区吉祥院池ノ内町10

## Human and Environmental Studies

Volume 32

Issued on 20 December 2023

Published by ASANO Kota

Graduate School of Human and Environmental Studies

Kyoto University, Kyoto 606-8501, Japan

Printed by Meibunsha Printing Co., Ltd., Kyoto, Japan

# *Human and Environmental Studies*

Vol. 32

**2023**

Graduate School of Human and Environmental Studies

**KYOTO UNIVERSITY**